

健康経営・労働安全衛生

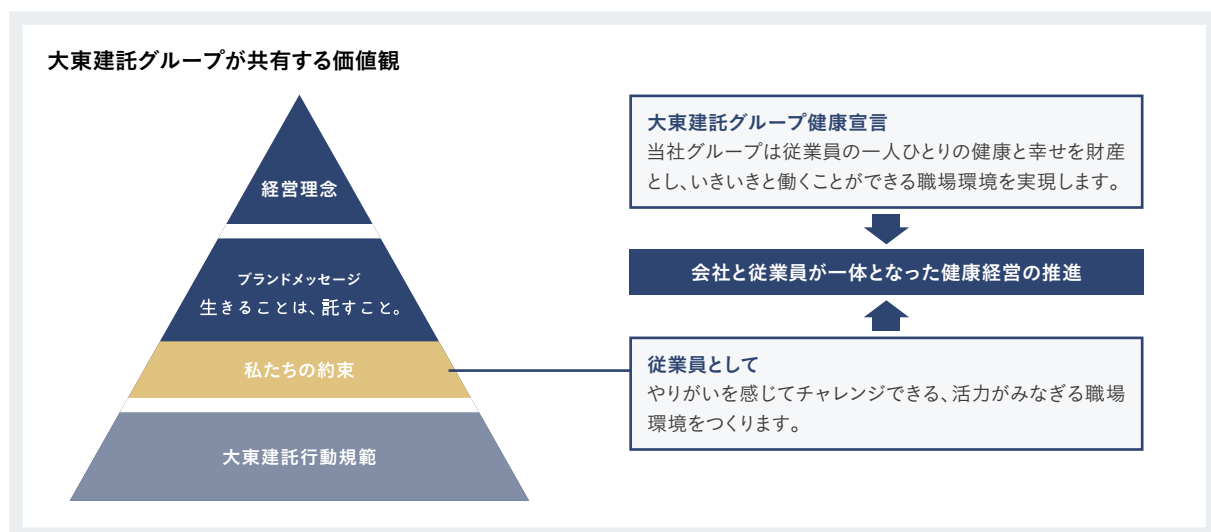
従業員の健康増進・安全管理に戦略的に取り組むことは、生産性の向上や組織の活性化など、様々なメリットをもたらします。当社グループは、グループ全体で健康経営を実践するとともに、法令や社内規定に基づいて安全衛生管理を徹底し、安全・安心な労働環境の確立を図っています。

関連社会変化・社会課題	当社グループの対応
<ul style="list-style-type: none"> ● 法施行・法改正(労働基準法、安全衛生規則等) ● 労働災害への対応要求の高まり ● 労働人口の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専任部門、および安全衛生委員会の設置 ● 産業医・保健師による職場巡視の実施 ● 施工における独自の基準書・手順書の策定・運用

健康経営の推進

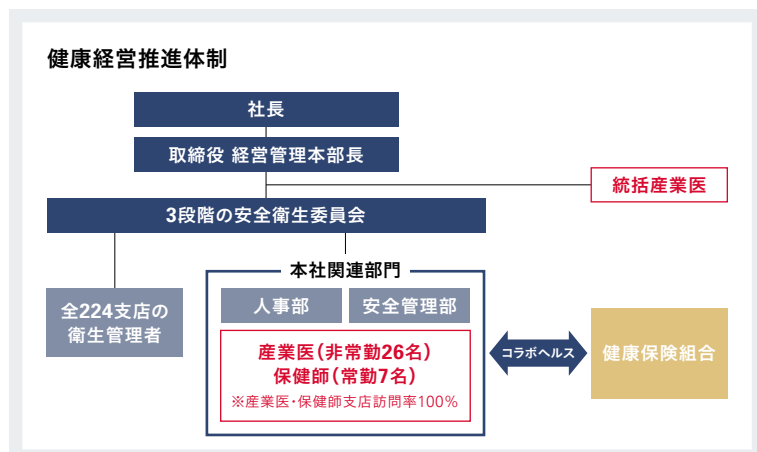
従業員に対する適正な健康管理の実施を目的とした「健康管理規程」、業務遂行上発生する労働災害や疾病の防止を目的とした「安全衛生管理規程」、および当社グループにおける健康経営の推進を目指し策定された「大東建託グループ健康宣言」のもと、経営戦略の一環として会社と従業員が一体

となった健康経営を推進しています。本社、支店、グループ各社と連携を図りながら、従業員並びにステークホルダーのみなさまが夢や将来を託せる企業となるための様々な取り組みを多方面から展開しています。



健康経営推進体制

健康経営推進のため、経営管理本部長を議長とした安全衛生委員会を設置しています。同委員会は、中央・全国・各支店の3段階で毎月開催され、事業所・施工現場での安全管理や健康・衛生管理などについて報告・審議・指導を行うほか、健康づくりの施策の全社周知・共有の場としても機能しています。



2020年6月末時点

■健康経営に関する主な施策

①定期健康診断の徹底と重症化予防

毎年実施する定期健康診断及び二次検査の受診率100%を徹底するとともに、健康診断結果に応じた会社独自の就業基準値を定め、個別に対応を開始し、早期フォローを実施しています。

②健康保持・増進

従業員の疾病予防・健康増進のため、毎朝のラジオ体操や朝食フォトコンテスト、健診結果改善チャレンジなど、従業員参加型保険事業を実施しています。また、禁煙啓発のための定期的な情報発信や禁煙外来治療補助金など、喫煙率低下と「受動喫煙防止対策(改正健康増進法)」に向けた取り組みも積極的に行っています。

③新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症に対しては、感染を避ける健康管理のポイントを指導するとともに、当社グループ従業員、またはステークホルダーが感染した場合に取るべき対応を集約し、社会周知を徹底しています。

④過重労働対策

安全衛生規則第15条に基づく産業医の職場巡視、産業医職場巡視対象支店を除く支店への保健師による支店訪問を通して、職場環境や従業員の健康状態の定期的な把握・改善に努めています。また、全職種フレックス制度の導入など、働き方改革に向けた取り組みを進めています。

⑤メンタルヘルス対策

従業員のメンタルヘルス維持・向上に向け、年に2回、全従業員参加型ストレスチェック、役職ごとのメンタルヘルス研修を実施しています。また、産業医・保健師の支店訪問時に実施する従業員との個別面談や、メンタルヘルス、衛生管理に関わる相談、健康指導、さらには在宅勤務者に対するオンライン相談窓口の設置など、相談体制を確立しています。

主な健康経営KPI

	目標	2019年度実績
健康診断二次検査受診率	100.0%	100.0%
ストレスチェック受検率	90.0%	94.7%
朝食摂取率	58.0%	57.5%
ウォーキングキャンペーン参加率	51.0%	50.2%
産業医・保険師支店訪問率	100.0%	100.0%
支店AED設置率	100.0%	100.0%

■施工現場の安全管理

当社グループでは、「人間尊重の精神を基礎とし、施工現場で働く人々の生命を守り、環境整備を行い、健康を確保することは、企業として果たさなければならない社会的責任である」を安全衛生管理の基本理念としています。この基本理念のもと、労働安全法、労働安全衛生法および当社規定に基づき、安全衛生管理を徹底し、業務遂行上発生する労働災害および疾病を未然に防止することで、施工現場で働く方々が安心して業務に従事できる労働環境を整備しています。

■施工現場の安全管理に関する主な施策

①災害防止協議会の設置

労働基準法に基づき、当社グループと協力会社との相互の協議により、施工現場における統括管理の円滑な運営を図り、作業員の災害防止に寄与することを目的とし、災害防止協議会を支店、施工現場、および労災発生現場に設置しています。

②安全作業手順書と安全施工基準書

作業規律の遵守と災害要因の排除、安全衛生管理体制の強化による現場労働災害の撲滅を図るため、作業・施工の基準となる「安全衛生基準書」と、施工現場ごとに作成する「安全作業手順書」の運用を徹底しています。

③危険予知活動表の運用

大東建託(株)では、当日実施する作業に潜む危険や、その危険回避のための方策を、作業員全員で考え記入させる「危険予知活動表」の運用を通し、危険予知活動の徹底を図っています。

④現場作業員の健康管理

施工現場で発生する危険性が高い心筋梗塞、脳卒中の予防と、作業員の適正な健康管理のために、施工現場に入場する全作業員に血圧測定を実施し、基準値外の作業員の入場・作業を制限しています。

⑤安全管理指針

建築する建物の構造種別や、監督方法(専任、巡回)、および担当者の現場管理能力による安全管理のバラつきをなくすことを目的に「安全管理指針(ガイド)」を策定し、構造や業種ごとの管理ポイントを明確にするとともに、作業開始前の安全指導に活用しています。